

## 製品安全データシート(MSDS)

### 1.会社及び製品情報

会社名 : アドムーブ株式会社  
 住所 : 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田3088ケーオービルB棟2F  
 電話番号 : 046-228-4041

### 2.製品名 : トリプルコート (triplecoat)

製品説明 種類 : アクリル樹脂系エマルジョン塗料  
 主な用途 : 建築内外装用  
 HSコード : 3209.10

### 3.危険有害性の分類

ラベル要素		注意喚起語  <b>警告</b>
-------	---	------------------------

GHS分類	区分	危険有害性情報
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	2A	重篤な眼への刺激
皮膚感作性	1	アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ
危険毒性	口径	区分外
	経皮	〃
	吸入	分類対象外
	蒸気	区分外
粉塵及ミスト	〃	
呼吸器感作性	〃	〃
生殖細胞変異原性	〃	〃
発癌性	〃	〃
生殖毒性	〃	〃
特定標的臓器/全身毒性(単独暴露)	〃	〃
〃(反復暴露)	〃	〃
吸引性呼吸器有毒性	〃	〃
水性環境有毒性(急変)	〃	分類できない
〃(慢性)	〃	〃

その他について該当なし

危険性 : なし

有害性 : なし

環境影響 : 現在知見なし

### 4.物質の特定

#### 組成及び成分情報

成分名	含有量	Cas NO.	管理濃度(厚生省)
アクリルポリマーエマルジョン	31%	25767-47-9	
酸化チタン	24%	13463-67-7	4mg/m <sup>3</sup>
フィラー	15%	78-78-4	
水	30%	-	

※PRTR法による届出対象外製品です。

triplecoat(SDS)

5. 応急処置

眼に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な水で十分に洗顔する。まぶたの裏まで完全に洗う
- ・出来るだけ早く医師の診断を受ける

皮膚に付着した場合

- ・付着物を布等で直ちに拭き取る
- ・石鹼又は皮膚用の洗剤を使用し温水で十分に洗い落とす
- ・皮膚に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける

吸入した場合

- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必用に応じ医師の診断を受ける

飲み込んだ場合

- ・安静にして直ちに医師の診断を受ける
- ・嘔吐物は飲み込ませない。または医師の指示以外は無理に吐かせない

6. 火災時の処理

消火方法 : この物自体は燃えないが、水が蒸発した後の乾燥物は可燃である。燃焼の際には、燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する

消火剤 : 水、炭酸ガス、粉末、乾燥砂、泡等

7. 漏出時の処置

- ・作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する
- ・漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す
- ・付着物、廃棄物は関係法規に基づいて処置する
- ・スコップ、ウエス等で回収する、大量の流失には盛土で囲って防止する
- ・水での清浄後も河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する

8. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 取扱いは、換気の良い場所で行う。目、皮膚への接触を防止する為、状況に応じ、保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する  
スプレーミストや蒸気を発生する作業の場合は、局所換気装置を設置する  
又は、フィルター付の保護マスクを着用する

保管 : 凍結、直射日光を避け、室内で保管する。保管時の温度は5℃以下及び40℃以上にならないようにする。皮張り防止のため、使用後は密封して貯蔵する

9. 暴露防止処置

保護具

- 目の保護 : 保護眼鏡を着用する
- 皮膚の保護 : 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない素材の手袋を着用する
- 吸気系の保護 : その有害性物質に対して適切な保護のできる保護マスクを着用する  
: スプレー作業を行う場合には適切な保護マスクを着用する
- その他の保護 : 静電塗装作業を行う場合には通電靴を着用する

10. 製品の物理/科学的性質

状態 : 液体 色 : 白 臭気 : ほぼ無臭 蒸気圧 : 2200Pa(20℃)  
沸点 : 100.0℃ PH値 : 8.0 密度 : 0.7(20℃) その他: 特になし  
比重 : 0.7

11. 危険性情報

製品特性 引火点 : - 爆発限界 下限 -%  
発火点 : - 上限 -%  
反応性・安定性 条件(温度、光等) : 特になし  
接触による危険性のある物質 : 特になし  
燃焼等による有毒ガスの発生 : CO等  
その他の反応性情報 : 特になし

その他の危険性情報 : 特になし

triplecoat(SDS)

12.有害性情報

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他の有害性
酸化チタン	-	10.00mg/m <sup>3</sup>	Ⅲ	LD50 7500.0mg/gラット

組成物質に関するその他の有害性情報

上記以外特に情報なし

13.環境影響情報

- :漏洩時、廃棄時の際は、環境に影響を与えるおそれがあるので、取扱いに注意する
- :特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処する
- :容器、機器等の洗浄をそのまま排水溝に流さない

14.廃棄上の注意

- :廃塗料、容器、焼却灰等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約し処理する
- :容器、機器等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない
- :排水処理、燃焼等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する
- :廃塗料を焼却する場合には、珪藻土に付着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却する
- :塗料製品、廃塗料及び焼却灰等は、特別管理産業廃棄物に該当することがあるので廃棄はこの法規に準じて行う

15.輸送上の注意

共通

- :取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従う
- 容器に漏れが無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いよう積み込み荷崩れ防止確実に行う

陸上輸送 : 消防法、守衛法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う

海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う

航空輸送 : 航空法に定めるところに従う

国連番号 : 該当なし

16.主な適用日本法令

- ・労働安全衛生法
- ・消防法 : 非危険物
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 : 特別管理産業廃棄物
- ・化学物質管理促進法(PRTR法)
- ・水質汚染防止法
- ・下水道法